

キーワード	Y3	装置・設備	Z1/2	固形燃料／石油類	S5	再生可能 E
					E25	はん用機械器具製造業

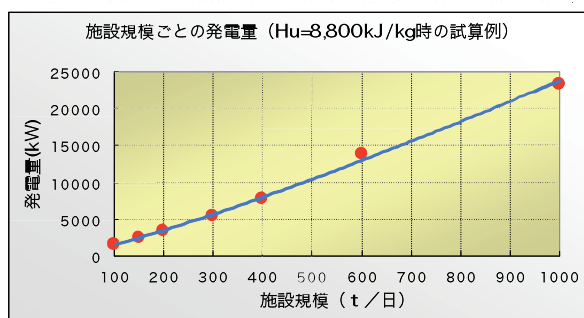
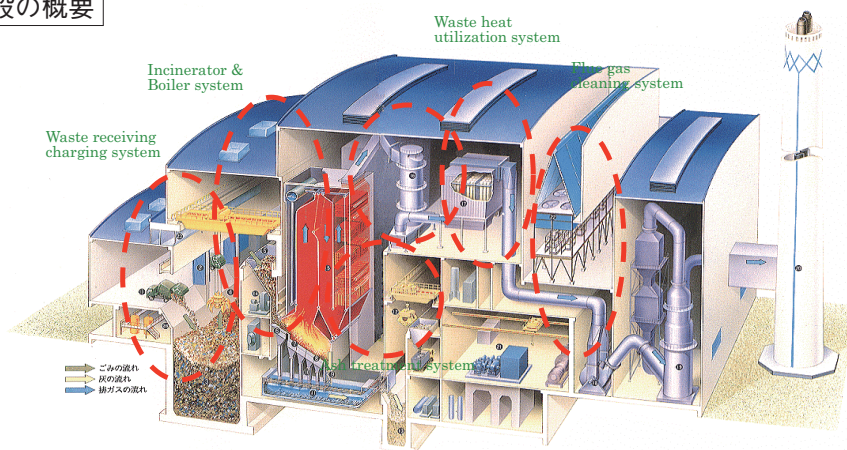
カナデビア株式会社

廃棄物発電システム

特 徴

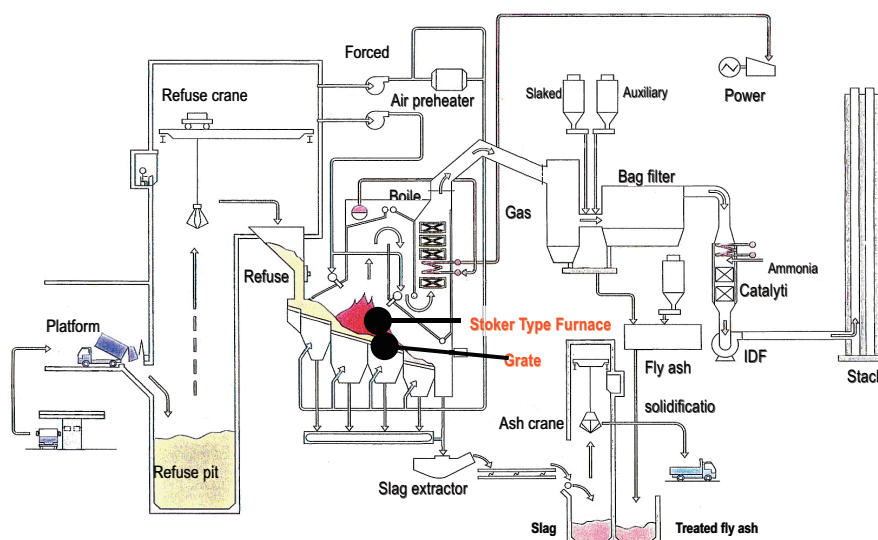
- ・ 廃棄物よりエネルギー回収するサーマルリサイクルシステム。
- ・ 廃棄物を燃料とする事により化石燃料使用量を大幅に削減。
- ・ 廃棄物を焼却し、発生する熱を蒸気ボイラー及び蒸気タービンにて発電を行う。
- ・ 焼却による廃棄物の減容化により、埋立地の有効利用が図れる。
- ・ 燃焼により生じた有害物質は排ガス処理設備により除去する。
- ・ 有害物質を含む飛灰は特別な処理を行うことにより安定化される。
- ・ 多様なごみ質に対応し安定した燃焼が行える。

施設の概要



概要 or 原理

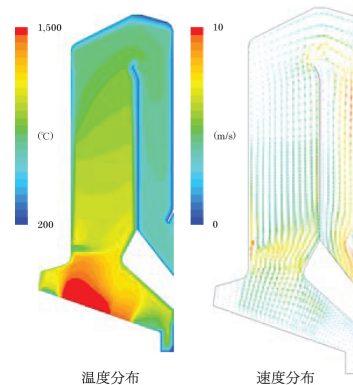
- ・ ごみピットに受け入れられた可燃ごみはストーカ式火格子にて空気を供給され、燃焼する。
- ・ 発生した約800度の高温ガスは蒸気ボイラーにて熱回収される。
- ・ ボイラーにて発生した蒸気は蒸気タービンへ送られ発電に使用される。
- ・ 熱回収されたガスは排ガス処理設備にて環境基準値以下まで処理され、大気に排出される。
- ・ 一方、燃焼後のごみは灰として排出され、減量ごみの1/10程度に減容化され埋立て処分される。



省エネ効果 & 特記事項

- ・従来埋め立て処分されていた廃棄物をエネルギー回収するサーマルリサイクルシステム。
- ・廃棄物を燃料とする事により化石燃料使用量を大幅に削減。
- ・可視化シミュレーションによるボイラ形状の最適化。
- ・客先の要望により様々な組み合わせをカスタマイズできる。
- ・施設からの騒音、振動、臭気がなく、また、廃熱を有効利用した地域熱供給や住民還元施設を併設することにより地域住民からの印象がよい。
- ・40年以上の実績を持つ確立した技術。
- ・8,000時間以上の長期連続運転が可能。

ボイラ形状のシミュレーション



地域熱供給の例



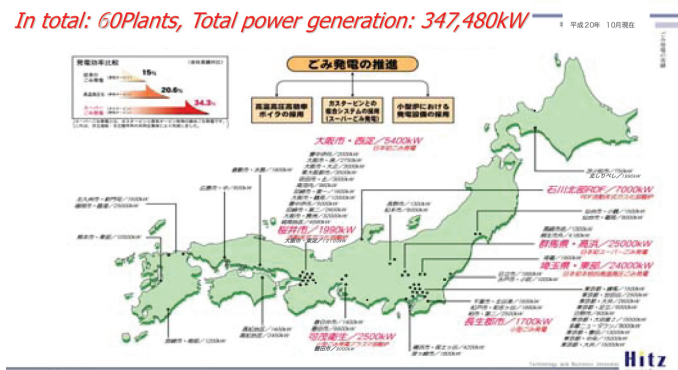
東京都品川清掃工場では15,000kWの発電に加え、近隣の八潮団地(5,000世帯以上)にごみ焼却熱を送り、主に暖房・給湯を行っている。
(写真は(社)日本熱供給事業協会HPより)

導入実績または予定

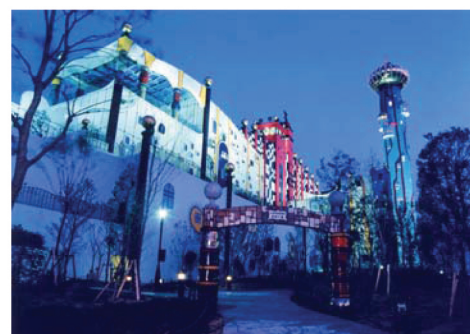
国内

- ・国内だけで60プラント、合計発電量350MWのごみ発電実績
- ・1965年より40年以上の経験での技術の蓄積により、安定的で信頼できる技術である。

国内におけるごみ発電の実績



450t/d × 2基 (32,000kW) の例



海外

- ・韓国、台湾、中国において多数実績あり。
- ・韓国で8件のごみ焼却実績
- ・台湾5件のごみ焼却実績
- ・中国で12件のごみ焼却実績



コンタクト先

社名・Tel & Fax・HP の URL・問い合わせ先 email address など
 カナデビア株式会社 担当 松谷 (Mr. Matsutani)
 E mail : matsutani@hitachizosen.co.jp Tel : 03-6404-0841 & Fax : 03-6404-0849
 会社URL : <https://www.kanadevia.com/>